

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 1 区分  
 【発行日】平成 24 年 7 月 5 日 (2012.7.5)

【公表番号】特表 2012-505502 (P2012-505502A)  
 【公表日】平成 24 年 3 月 1 日 (2012.3.1)  
 【年通号数】公開・登録公報 2012-009  
 【出願番号】特願 2011-530458 (P2011-530458)  
 【国際特許分類】

H 0 1 H 13/20 (2006.01)

【 F I 】

H 0 1 H 13/20 A

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 5 月 17 日 (2012.5.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

- アクチュエーション部材 (10) を備える第 1 のアセンブリ (1) であって、前記アクチュエーション部材は待機位置と作動位置とをとることができる、第 1 のアセンブリ (1) と、
- 前記第 1 のアセンブリ (1) の上に取り付けられ、且つ、可動ブリッジ (22) を備える第 2 のアセンブリ (2) であって、前記可動ブリッジは、複数の可動接点 (221) を備え、前記可動接点は、固定接点 (201) に対して開放位置と閉成位置との間を作動して、前記アクチュエーション部材 (10) の位置に応じてそれぞれ電気回路を開放又は閉成する、第 2 のアセンブリ (2) と、
- を備えるスイッチ装置であって、
- 前記可動ブリッジ (22) は、回転軸 (A) の周りを回転することができ、且つ、前記第 1 のアセンブリ (1) が前記第 2 のアセンブリ (2) と機械的に非連結となった場合に前記電気回路を開放するために、第 3 の位置をとることができる、ことを特徴とするスイッチ装置。

【請求項 2】

前記第 2 のアセンブリ (2) は、前記可動ブリッジ (22) の前記回転軸 (A) の周りを反時計回り (S1) もしくは時計回りに (S2) 前記可動ブリッジ (22) が回転するように前記可動ブリッジ (22) の両端に作用するアクチュエーション手段を備える、ことを特徴とする請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記アクチュエーション手段は、プッシュボタン (21) に含まれ、前記プッシュボタンは、前記可動ブリッジ (22) の前記 3 つの位置に対応する 3 つの位置の間で作動されることができる、ことを特徴とする請求項 2 に記載の装置。

【請求項 4】

前記アクチュエーション手段は 2 つのカム (210、211) を備え、前記 2 つのカムは、前記プッシュボタン上に形成され、前記 2 つのカムの間に前記可動ブリッジ (22) は挿入される、ことを特徴とする請求項 3 に記載の装置。

【請求項 5】

前記第 2 のアセンブリ (2) は、第 1 のばね (25) を備え、前記第 1 のばねは平行移

動するように前記プッシュボタン(21)を押す、ことを特徴とする請求項3又は4に記載の装置。

【請求項6】

前記第1のばね(25)は螺旋型であることを特徴とする請求項5に記載の装置。

【請求項7】

前記第2のアセンブリ(2)は第2のばね(24)を備え、前記第2のばねは、前記可動ブリッジ(22)を前記閉成位置へと押す、ことを特徴とする請求項6に記載の装置。

【請求項8】

前記第2のばね(24)は板ばね型である、ことを特徴とする請求項7に記載の装置。

【請求項9】

前記可動ブリッジ(22)は2つの可動接点(221)と支持プレート(220)とを備え、前記支持プレート(220)は、前記可動ブリッジの前記回転軸(A)の周りを反時計回り(S1)もしくは時計回りに(S2)回転し、且つ、互いに対向する第1の面と第2の面とを有しており、前記2つの可動接点(221)のうちの一方は、前記支持プレート(220)の前記第1の面の一方の端に配置され、前記2つの可動接点(221)のうちの他方は、前記支持プレート(220)の前記第2の面の他方の端に配置されている、ことを特徴とする請求項1から8のいずれか1つに記載の装置。

【請求項10】

前記可動ブリッジ(22)のとり前記3つの位置は異なる、ことを特徴する請求項1から9のいずれか1つに記載の装置。

【請求項11】

前記可動ブリッジ(22)のとり前記第3の位置は、前記電気回路の第2の開放位置である、ことを特徴とする請求項10に記載の装置。

【請求項12】

前記第1のアセンブリと前記第2のアセンブリとが緊急停止装置を形成する、ことを特徴とする請求項1から11のいずれか1つに記載の装置。